

# 共産党伸ばして消費税増税ストップ

## 街頭演説会のご案内

### 大增税つき「定額給付」

麻生首相は10月30日、「定額給付・4人家族で6万円」と抱き合わせ「3年後に消費税を引き上げる」と表明しました。「給付」は一回きり・4人家族で6万円。消費税が10%になれば4人家族で年間約16万円の負担増が押し付けられます。

一方、年100億円を越す10人の高額所得者に総額183億円、一人平均18億円もの減税を行う証券税制や大銀行の税金負担率は4%など優遇策は継続し、そのうえ大企業・銀行と大資産家には減税・税金注入するというのです。こんな「追加経済対策」では、国民の暮らしも雇用も良くなるはずがありません。

大企業優遇・米軍“思いやり”の自公政治を正し、社会保障の財源を確保する党の政策を紹介し、みなさんの暮らしを守り、未来を開く展望を語ります。

**甲良民報**  
 2008年11月5日 401号  
 発行責任：日本共産党甲良町支部  
 代表：西澤伸明 甲良町在土463  
 Tel.Fax38-4949

と き：11月12日(水)  
 夕方6時開演～6時半終了  
 ところ：Kモール前  
 話す人：  
**川内たかし**  
 党滋賀県委員会 書記長  
 近畿ブロック・比例代表  
 西澤町議もごあいさつします



お買い物のついでにお立ち寄り  
 くだされば幸いに存じます。



ふるさと交流村計画  
 「特命プロジェクト」は拠点施設強行の矛盾  
 9月議会の一般質問で西澤委員は、「特命プロジェクト」（農業振興、特産品開発、施設設計、経営母体の検討の任務）を今になって設置せざるを得なくなった現状こそ、農業振興と地域振興からかけ離れ、経営・運営の責任所在が定まっていないまま、施設建設を強行する道理のなさを表すものだ」と批判。山崎町長は、特産品は周辺に負けないものがあり、あとは販売の拠点を

### 道の駅アンケート 最終集計

建設を先行すべき	31
建設を先行すべきでない	409
どちらとも言えない	55
無記入	19
合計	514

「理由」などの詳細な集計は後ほどお知らせします。

集計としては終了しましたが、ご意見ご感想などお待ちしています。  
 道の駅・「ふるさと交流村」アンケート 自由意見特集  
 13  
 自由意見が多いため、未掲載の方もあります。順次掲載しますのでお待ちください。句読点、接続詞などは編集者で補正しました。  
 「建設を先行すべき」は掲載済み。建設は先行すべきでない  
 近くに大型店があるのにそんな必要がない。甲良町には特産品がないのに、いずれは店を閉めるようになると思います。(80代)  
 同和行政をもっときれいに。山崎町長がどれだけでもお金を出す予定をしてください。この町

国政も町政も「政治の中身を変え」「くらしを守ろう」

で売るものがあります。そのため大金を借りてまですることはないです。どうしてもやめること。

私が聞いている話ですが、呉竹・長寺の方で住宅ローンを終りましたか。それをまず済ましてから。50年先のことで。(実名記入あり・70代)  
甲良町という所をきれいな町にしてほしい。今の所は、自分の気に入った人を好み、昔と同じ。今の甲良町で交流村を始めようとしても、何もこれといった物が無い。愛東マーガレットを見た人なら分かんと思う。町長はそれをならつて(いるよ)のだが(甲良町がしてもダメです。何を考えて税金を使つてこんなことをするのか、私たち庶民は金がない。

これから先は、子どもも生きられない時代とのこと、同和といつて毎月お金をもらつている。これだから子どももの教育に悪い。町長はもっと良い教育を村人みんなにしてほしいです。(実名記入あり・60代)  
売れるものを作り、売れるのを確かめ、売る場所を作る。物によつて場所が変わる。先に場所を作つてどうするの。

広報は見ないので、このアンケートがなかったら知らなかった。(50代)

今の時点で業績が苦しいのに、わざわざ赤字を増やさなくてもいい。赤字が増えれば町民が苦しむ。そこまでして町民を苦しめたいのか？はつきり言えば町自体赤字なら月2回ほど配られる広報(だけ)ではなく大量のチラシ(など)もいらない。町民全体でどれだけの人が目を通していか分らない。ゴミが増えるだけとの声が聞こえる。プリント一枚にしてもお金がかかる。そんなものにお金をかけるなら、もっと他に使うところがあると思う。町の考えは甘い。これ以上町民を苦し



めるな。

計画は白紙に戻すべきだ。強引過ぎる。町自体何を考えているか分からない。こんな計画がまかり通るなら議会自体解散すればいい。町のトップもいらぬ。もっと真剣に町民一人一人の事を考えて欲しい。(40代)

農業振興、地域振興は必要だが順序が逆。安全安心な土地農産物をつくり、それをまず現在の販売所で充分売れるようにしていくこと。そして何よりも安心して農業ができるシステム作つていくことこそ大切。

こんなに大きなお金のかかることは「みんなにしっかりと見通し、リスクを知らせ」「勢い」だけでしないこと。「みんなて話し合う時間(期間)」をとり、みんな決めていくことが大切！「住民の合意！」

秦荘でも「道の駅」実施直前までいったが「見通し」もなく住民の声も「反対」が多く、廃案になったと聞いた。

他のところの道の駅でも、あまりパツとせず、コンビニ、簡単な食堂、少しの物産であり、そう魅力はない。黒字になっているのかどうか、問題は無いのか、全国的にデーター集めているのか。黒字のところはどういう努力、計画をしているのか、町として調べたのか聞きたい。見通しがあるのか？強引に(税金を)使つて責任の所在はどうなのか？(40代)

地元野菜の販売では採算が取れるとは思わない。もう「箱もの」

をつくるのはやめてもらいたい。町長の思いつきに町職員や議会が踊らされるとしか思えない。

住民説明会とは名ばかりで、一方的に、理想論を展開するばかりです。何か少しでも質問しようとする、広報を読んでいるのかと言わんばかりの態度で、町民をバカにしている。

あんな内容は絵にかいたモチとしか思えません。具体的な内容は何も書かれていません。無理やり事業を進めようとしている。いつの間にか土地の買収も済んでいるなんて。まず、住民投票でもして「町民の意向」を問うべきです。町長の意向ばかり気にして何も言わない、やらない町職員に腹が立ちます。(40代)

大した特産品もなく、野菜で採算が取れるとは思えない。あんな、大きな物を建てて、町がますます赤字になり、ツケが住民に回つてくるのではないかと心配している。本当に住民のためになるような事業なのでしようか。私は今までだつて、香良の湯も町民温水プールも利用したことはありません。交流村を作るより、老人保健施設などをもつと作つてもらつて、多賀町や豊郷町のお世話にならなくつすむようにしてもらいたい。(70代)

京都市ではコンビニの営業時間を規制する時代。道に駅の中核店舗にコンビニをすえるという計画は全くナンセンスな話です。

今や行政の責任は地球温暖化をくいとめる先頭に立つべきなのに、コンビニに逆にたよる甲良町行政は時代逆行もはなはだしい。(40代)

みなさんの「意見」「感想」などお待ちしています。